



第8回 新春俳句コンクール

中学生の部

最優秀賞

日は落ちて吐く息白く帰路急ぐ

松本秀峰中等教育学校二年野田瑞月



部活動を終えて学校を出るところになると、辺りはすっかり暗くなります。冬の日
の帰り道吐く息が白くて身震いしました。
早くこたつで温まりたいし、家でやりたい
こともいっぱい。ふと季節を感じ、気が
せいで思わず走りだした時の自分を俳句に
してみました。
(松本市)